

ジオ学習 講師無償派遣規定 ～初めてジオ学習を実施する学校が対象～

来年度4月から「ジオ学習にかかる講師無償派遣規定」を施行いたします。「世界認定(平成30年4月)以降、協議会を通して初めて外部講師を招きジオパーク学習を実施する学校」や、「次年度以降も(一定期間)継続して実施する計画のある学校」など条件はありますが、最初の1回目に限り講師料は推進協議会で負担いたします。今までジオ学習を実施しなかったけれども、予算の都合上実施できなかった学校におかれましてはぜひ活用ください。利用するにあたり講師無償派遣申請書を提出していただく必要があります。規定や申請書は伊豆半島ジオパークHPの事務局への各種申請(<https://izugeopark.org/information/template/>)へ4月1日から掲載しますのでご確認ください。また、ジオ学習について不明な点がありましたら推進協議会までご連絡ください。

伊豆半島ジオパーク学術研究発表会 ～ウェブカンファレンス開催～

伊豆半島の世界的な価値を証明する最先端の学術研究を奨励するため、学術助成を実施しています。本年度採択された研究成果3件の発表会を開催しています。学術研究発表会は今年で6回目。

伊豆半島をフィールドとする先端研究の一端を紹介します。この機会に伊豆を舞台とした最新の研究、世界最先端の研究成果について、専門用語を排除して地域の皆さんに分かり易く語り掛けてくれます、ぜひ成果に触れてください。

また併せて、伊豆半島の高校・高等専門学校における日頃の研究成果も8件発表します。新鮮でかつ様々な視点から伊豆を再発見して下さい。

本来であれば会場発表での開催のところ、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みウェブ上での発表といたしました。4月16日(金)まで開催しております。また、発表に対して、ご意見やご質問等を投稿し、発表者が回答できるなど双方向性を持たせるように工夫しました。

当該URLはこちら：<https://izugeopark.org/2021/02/13/webconference/>

ジオパーク学習にかかる講師無償派遣に関する規定

令和3年4月1日
 伊豆半島ジオパーク推進協議会事務局

- 趣旨**
 伊豆半島ジオパーク推進協議会(以下、「協議会」という。)は、未来の社会を創る地域の子どもたちが伊豆半島の大地の成り立ちと人々の歴史や文化とのつながりを学ぶことで地域の良さや魅力に気づき、郷土愛を育む学習(以下、「ジオパーク学習」という。)を学校、地域とともに連携して広めることは意義深い。についてはジオパーク学習の効果的推進を支援するため、協議会において選定した適切な講師を2.に定める学校に協議会の予算の範囲内で無償派遣する。
- 対象**
 対象となる学校は次のすべてに該当するものとする。
 (1) 伊豆半島ジオパーク域内に所在する学校教育法第1条に定める学校
 (2) 世界認定(平成30年4月)以降、協議会を通して初めて外部講師を招きジオパーク学習を実施する学校
 (3) 次年度以降も(一定期間)継続して実施する計画のある学校
- 定義**
 この規定において外部講師とは、認定ジオガイドまたは特定分野を専門とする者をいう。
- 講師**
 講師は派遣先の学校長の監督のもと、座学及びフィールドワーク(野外学習)にかかる学習を指導する。
- 申請**
 この規定に定めるジオパーク学習にかかる講師の無償派遣を受けようとするものは、ジオパーク学習にかかる講師無償派遣申請書(様式第1号)を協議会に提出しなければならない。
 2 会長は、前項の申請に基づき審査の結果、無償派遣することと決定したものに對しては、ジオパーク学習にかかる講師無償派遣決定通知書(様式第2号)により通知するものとする。

附則
 この規定は、令和3年4月1日に施行する。

第6回
伊豆半島ジオパーク学術研究発表会
ウェブカンファレンス

伊豆半島ジオパークは平成30年、ユネスコが認定する世界ジオパークになりました。
 伊豆半島の世界的な価値を証明する最先端の学術研究を奨励するため、学術助成を実施しています。
 本年度採択された研究成果の発表会を開催します。伊豆半島をフィールドとする先端研究の一端を紹介します。
 伊豆を舞台とした最新の研究、世界最先端の研究成果に触れてみませんか？

令和2年 **3月13日(土)** から
4月16日(金) まで

参加無料 **いつでもどこでも参加**

学術助成採択研究成果発表
 地質条件に基づく伊豆半島の海食地形の分類と形成条件の体系化
藤野大 伊豆半島大学院生命環境学研究所
 古墳時代における静岡山麓を中心とした縄文世利用の解明
大井 慶 伊豆半島大学院人文社会科学研究センター
 伊豆半島沿岸における南方系コングラフ類の分布及び遺伝的多様性の解明
沼田直樹 伊豆半島大学院生命環境学研究所

高校生・高専生研究成果発表
 伊豆半島管内の高校生・高専生による研究成果発表もあります。
 この機会に日々の学習、研究の成果に触れてみませんか？ 新しい視点がいっぱいです。
学術研究助成金は、研究基金から拠出されており、助成金は専ら学術研究にのみ使われることになっております。

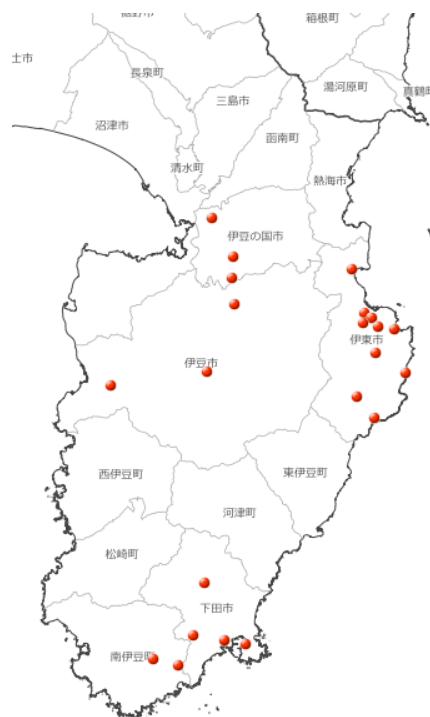
アクセスURL
<https://izugeopark.org/webconference/>

お問合せ先 伊豆半島ジオパーク推進協議会
 〒410-2416 静岡県伊豆市修善寺 838-1 修善寺総合案内 WEB <https://izugeopark.org/>
 電話 0558-72-0520 FAX 0558-72-1355

ジオ学習の実績（推進協議会分）

～2020年度実施のまとめ～

推進協議会には毎年約30校の学校からジオ学習の依頼があります。今年度は新型コロナウイルスの影響で1学期はほとんど実施できない状況でした。しかし、それでも8割の24校の学校がジオ学習に取り組んでくださいました。このような大変な時でもジオ学習を実施して下さることに大変うれしく思います。また、ジオ学習が重要であると認識していただけていると実感しました。下記の表に2020年度ジオ学習を実施した学校（推進協議会へ申し込みのあった小学校、中学校のみ）をまとめましたので参考にいただければ幸いです。ジオ学習を実施にあたり、実施校にジオ学習はどういうものか、成果など情報共有するのはいかがでしょうか？疑問点については推進協議会までご連絡ください。



実施校を地図上にプロットしたもの

市町	学校	実施項目
伊豆市	伊豆市立修善寺中学校	授業、実験、フィールドワーク
伊豆市	伊豆市立天城中学校	授業、実験、フィールドワーク
伊豆市	伊豆市立土肥小中一貫校	授業、実験、フィールドワーク
伊豆の国市	伊豆の国市立大仁中学校	授業、実験
伊豆の国市	伊豆の国市立長岡北小学校	授業、実験
伊豆の国市	伊豆の国市立大仁北小学校	授業、実験
伊東市	伊東市立東小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立西小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立川奈小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立大池小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立宇佐美小学校	コロナにより中止
伊東市	伊東市立八幡野小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立富戸小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立池小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立南小学校	授業、実験、フィールドワーク
伊東市	伊東市立旭小学校	授業、実験、フィールドワーク
下田市	下田市立稲梓小学校	授業、実験
下田市	下田市立浜崎小学校	授業、実験
下田市	下田市立下田小学校	授業、実験、フィールドワーク
下田市	下田市立大賀茂小学校	授業、実験、フィールドワーク
南伊豆町	南伊豆町立南伊豆中学校	授業、フィールドワーク
南伊豆町	南伊豆町立南伊豆東小学校	授業、フィールドワーク

《編集後記》

来年度から初めて外部講師招いたジオ学習を実施する際は最初の1回のみ無償で講師派遣することができるようになります。また、近隣のジオ学習実施校と情報共有していただけると、ジオ学習の良さや必要性などがさらに分かると思います。これを機に伊豆半島全域にジオ学習が広まることを期待しています。来年度も皆様に様々な情報をお届けしてまいりますのでどうぞよろしくお願ひします。

（事務局 早川）